

超高温クリープ試験装置

型式：HTT-3000型



● 主仕様

1. 荷重装置

型式：HTT-3000型

形式：縦型単テコ荷重式

最大負荷：30kN

レバー比：1:10

荷重精度：±0.5%以内

試験片数：1本/台

2. 加熱装置

型式：HF-160型

形式：タテ筒型開閉式

※光学式変位測定用覗き窓付き

発熱体：カンタルスーパー

使用温度：常用900～1500℃(max.1600℃)

※画像解析変位測定器

型式：VDR-6R型

形式：非接触・画像解析式

使用温度：室温～1800℃

計測方法：CCDカメラによる標点部の直接観察

● 概要

本装置は、超高温下における耐熱材料のクリープ強度特性を求める試験機です。

高温加熱炉は弊社が長年の高温技術に基づいて製作した加熱装置で高温大気雰囲気中の各種試験に対応できる加熱装置です。また1000℃を超える高温域での変位測定器として開発した非接触方式の画像解析変位測定器の使用が可能です。

● 特長

- 1) CO2削減及び水素活用技術の材料評価試験用として最適なクリープ試験機です。
- 2) カーボンニュートラル及び水素社会実現へ向けた高温材料開発・材料評価用として最適な超高温域での使用が可能なクリープ試験機です。

東伸工業株式会社

〒206-0025 東京都多摩市永山 6-20

TEL: 042-357-0781(営業部直通) FAX: 042-357-0788

E-mail: tsk@toshinkogyo.com <http://www.toshinkogyo.com>